CASE 1

雇用・職場環境

南予で頑張る企業紹介パンフレットの掲載を通じて企業の魅力発信

支援機関　愛媛県よろず支援拠点
支援内容　企業紹介パンフレット作成支援

事業者　一般社団法人南宇和郡医師会
老人保健施設なんぐん館
代表者名　施設長　伊藤 孝徳
業種　介護老人保健施設、短期入所療養介護、通所リハビリテーション
所在地　南宇和郡愛南町御荘深泥703番地2
設立　平成10年年6月

支援に至る経緯

地元で安心して働ける企業の魅力発信

愛媛県南予地方局商工観光課は、南予企業魅力発信事業として、令和4年度から「南予で頑張る元気企業紹介パンフレット」（通称:デジタルパンフレット）に企業紹介ページを掲載している。南予地域の過疎化が進む中、地元で安心して働ける企業を就職の選択肢に加えてもらい、人口流出問題の解決を目指している。愛媛県よろず支援拠点では、掲載に至るまでの企業様のページ作りを支援している。老人保健施設なんぐん館様が掲載を検討され、掲載ページ作成の支援を行うこととなった。

支援の内容

高校生への企業アピール戦略

近年、中小企業の多くが深刻な人手不足という課題に直面しており、高校生の採用需要は年々高まっている。老人保健施設なんぐん館様も、従業員の確保に苦慮されている。デジタルパンフレットは、南予地域の各高校にデータが配布され、「愛媛県にある企業で働きたい」「愛媛県にはどんな産業や仕事があるのか知りたい」と考える高校生が企業選択の参考にしている。企業紹介のターゲットを高校生とし、いかに高校生の興味を引く企業紹介ページを作成するかを意識して取り組んだ。

掲載人物の設定や写真の撮り方、写真の選択、文章の書き方など、高校生が親しみを感じる職場だと思ってもらえるようなポイントを伝え、当施設で働く人の魅力が伝わる記載の仕方を支援していった。さらに、従業員の一日のスケジュールを記載し、当施設の主要業務内容を専門用語を用いず、わかりやすい言葉を用いることを意識して記載するように支援を行った。

パンフレットの作成を進めていく中で、従業員がより気持ちよく働くことのできる環境づくりのための職場改善にも取り組むことになった。

支援の効果

自施設の魅力と強みを再発見

ヒアリングを重ねることで、自施設の職場の雰囲気や人材育成など、日々の業務では当たり前と感じていたことが、第三者から見ると大きな魅力や強みだと気づき、自施設の魅力や強みをしっかり把握することができた。これにより、企業説明会で自施設をアピールする際の重要な要素として活用ができるようになった。

さらに、デジタルパンフレットの掲載ページを完成させ、職場内に掲示したところ、従業員が改めて自施設の魅力を再認識し、職場内のコミュニケーション促進にも繋がった。

今後の展開

従業員のやる気を引き出し、生産性の向上を図る

今後の課題として、まだ3交代制の夜勤が始まっていない従業員の夜勤開始時期を決定する必要がある。適切な時期を見極めつつ、従業員一人ひとりの成長を支援し、やる気を促す取り組みを行うことが求められる。従業員が安心して夜勤に取り組めるような環境を整え、成長できる職場作りを目指していく。

さらに、人手不足への対応策として、IT・デジタルツールの導入による生産性の向上を図っていく。

活動を振り返って review

事業者の声

総括部長　岡原 美幸

デジタルパンフレット作成にあたり、井上様から丁寧に根気よくご指導いただき素敵なパンフレットができあがりました。小さな妥協をしていたら、これほどの出来映えにならなかったと思います。若い人が職場になじめる、仕事を続けやすいポイントなどもアドバイスいただいたおかげで、職員のモチベーションも上がって相乗効果が出ています。

支援者の声

愛媛県よろず支援拠点
コーディネーター
井上 和子

通常、企業紹介のパンフレットは業者任せで完成しますが、このデジタルパンフレットは、文章作成や写真撮影も自社で行う必要がありました。掲載担当の岡原様が、自施設の魅力を知っていただきたいという姿勢で何度も修正を繰り返して完成したページを目にしたとき、大きな喜びがこみ上げてきました。高校生にも伝われば嬉しいです。